

主催者挨拶

私たち東北電力の創業の原点には、「東北の繁栄なくして当社の発展なし」という強い想いがあります。この精神は今も、経営理念「地域社会との共栄」やグループスローガン「より、そう、ちから。」に息づいています。

しかし今、東北・新潟は人口減少や産業の衰退など深刻な課題に直面しています。そのような中において、私たちは皆さまと手を携え「真の意味でこの地を照らす」取り組みが必要だと考え「地域共想プログラム—地域想いびとがつくる東北・新潟の未来—」を創設しました。本日の最終成果発表会は、皆さまと私たちとの半年間の挑戦の集大成であり、プログラムを通じて得た成果や学び、今後の展望を共有し、地域の新たな可能性を共に切り拓いていく、そのスタートラインでもあると考えます。東北・新潟がこれからも豊かで輝き続ける地となるよう、Think, Our Social—共に想い、考え、行動する“地域想いびと”の輪を力強く広げてまいりましょう。

東北電力株式会社 総務・地域共創部門 地域共創・広報ユニット 部長
土橋 章子

最終成果発表会の審査基準について

右記4つの項目について
審査します。

- ビジョンの共感性
- ソーシャルインパクトを生み出すポテンシャル
- ビジネスとしての実現可能性・持続性
- プレゼンテーション自体の評価

2025年度の支援概要

共通講座（全採択者向け）

2025 10/17 キックオフ + リーダーシップ講義

12/9 ファイナンス講義

2026 1/16 中間発表会 + ソーシャルインパクトワークショップ

個別支援（団体ごとの伴走型支援）

- マーケティング、DX、広報などの専門メンターによる支援など
- 伴走メンターの定期的な伴走支援
- PDCA実践のためのトライアル資金（最大50万円/1団体）を支給

審査員紹介



宮城大学 事業構想学群
教授

佐々木 秀之 氏



フリーキャスター・
事業創造大学院大学
客員教授

伊藤 聡子 氏



KIBOW社会投資ファンド
代表パートナー
グロービス経営大学院 教員

中村 知哉 氏



公益財団法人
東北活性化研究センター
専務理事

木村 一郎 氏



東北電力株式会社
総務・地域共創部門
地域共創・広報ユニット部長

土橋 章子

イベントアンケート

本日はご来場ありがとうございました。より良いプログラムづくりのため、アンケートにご協力ください。



地域想いびとメッセージフォーム

あなたの一言が、起業家の力になります。「応援メッセージ」から「協業のオファー」まで、あなたの熱い思いを届けてください。※事務局を通じて採択者にお届けします。



地域共想プログラム 最終成果発表会では、イベントで排出されるCO₂(温室効果ガス)を、東北・新潟における農業由来のカーボンプレジットでオフセット*し、環境に配慮した“CO₂フリーイベント”として開催します。

*…どうしても排出されるCO₂を、排出量に見合った「カーボンプレジット」等によりオフセット(埋め合わせ)するという考え方

Think, Our Social

地域共想プログラム

—地域想いびとがつくる東北・新潟の未来—

最終成果発表会

2026 3/6 Fri



CROSS B PLUS

〒980-0804
宮城県仙台市青葉区大町1丁目1-30新仙台ビルディング 1階
<https://cross-b-plus.com/>

地域共想プログラムとは

産学官金の連携により、東北・新潟の社会課題解決に取り組む成長意欲のある社会起業家を支援・育成する制度です。社会起業家の事業をさらに強化・成長させるとともに、「地域の未来を共に考え、行動する“地域想いびと”」同士のネットワーク形成にも取り組み、持続可能なより良い未来の実現を目指します。

最終成果発表会について

8名の「地域想いびと」が半年間の伴走支援を経て挑む集大成の舞台です。社会課題解決へ向けた取り組みを重ねてきた彼らが、プログラムを通じて得た成果や学び、今後の展望などを発表し、地域の新たな可能性を切り拓きます。会場では活動紹介ブースや交流会も開催。地域の未来が動き出す瞬間を体感してください。

Schedule

- 12:30 - 12:45 *12:00開場 オープニングメッセージ/ 審査員紹介
- 12:45 - 14:35 採択者による発表
- 15:00 - 15:30 審査結果発表/ 総評
- 15:30 - 16:30 採択者ブース出展/ ノンアルコール交流会 *会場参加のみ
- 16:30 - 18:00 懇親会 *会場参加のみ / 参加費3,000円

表彰内容

最終審査員による審査により、受賞団体を決定いたします。

最優秀賞 200 万円

優秀賞 100 万円

地域想いびと賞
50 万円

会場・オンラインの皆さまの投票により、最も共感を集めた採択者2名へ「地域想いびと賞」を贈ります。あなたの1票が、挑戦を後押しする大切な力となります。ぜひ、投票をお願いします。*投票方法は司会からご案内します。

- 地域想いびと …… 社会起業家、東北電力を含む産学官金の企業・団体など「地域の未来を共に考え、行動する人たち」

主催：東北電力株式会社

企画運営：一般社団法人 IMPACT Foundation Japan (INTILAQ)

後援：青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県、仙台市、新潟市、東経連ビジネスセンター、公益財団法人 東北活性化研究センター

より、そう、ちから。
東北電力

地域共想プログラム 採択者 8 名のご紹介

採択者の取り組みや、地域共想プログラムのこれまでの歩みは、東北電力グループnoteで公開中です。

<https://note.tohoku-epco.co.jp/m/m0c6c6f0ed68c>



株式会社Japan Navi青森 (Japan Navi Group)
代表取締役

飯田 広助 氏

設立:2024年1月 活動拠点:青森県青森市



実現したい未来 人口減少下でも一人当たりGDPを増やし、経済と雇用を拡大

事業概要 シンガポールや米国など海外拠点を活かし、地域と海外を直結。地域産品の海外販路拡大やインバウンド誘客を進め、地域が海外需要を積極的に取り込む仕組みを築く。



HP



SSS合同会社
CEO

小田 恭央 氏

設立:2011年1月 活動拠点:宮城県仙台市



実現したい未来 世界中の人がずんだもんファンになり、東北に興味を持って遊びに来る

事業概要 東北応援キャラクター「ずんだもん」を起点に国内外の創作活動を促し、認知を広げる。企業に商用無料で提供し、東北の文化振興と経済活性化につなぐ。



HP



株式会社バンザイファクトリー
代表取締役

高橋 和良 氏

設立:2005年12月 活動拠点:岩手県大船渡市



実現したい未来 誰一人取り残さない未来!

事業概要 椿による生産活動を三陸地域の障がい者施設や高齢者、生活に課題を持つ人々と共に、それを原料に椿茶を製造・販売し、地域に循環と雇用を生み出す。



HP



一般社団法人はまのね
代表理事

亀山 貴一 氏

設立:2014年4月 活動拠点:宮城県石巻市



実現したい未来 都市と地方が助け合い、環境と経済が両立する豊かな社会

事業概要 牡鹿半島でのフィールドワーク研修を通じて一次産業の実態を伝え、課題を自分ごととして捉える人材を増やす。気候変動やネイチャーポジティブに取り組む担い手を地域から広げていく。



HP



株式会社VISTA
代表取締役

戸井田 涼 氏

設立:2022年7月 活動拠点:秋田県秋田市



実現したい未来 非緊急搬送インフラの構築と制度化

事業概要 DXで民間事業者の基盤を強化し、消防・行政と連携し、地域全体の安心安全を支える非緊急搬送を制度的インフラとして確立に取り組み。



HP



株式会社Kokage
代表取締役

大島 草太 氏

設立:2022年12月 活動拠点:福島県双葉郡川内村



実現したい未来 香りが土地の魅力を運び人が循環し誇りが育つ未来

事業概要 土地の固有植物を活用したクラフトジン製造を軸に、宿泊や飲食、再生可能エネルギーと連動させ、滞在体験を通じて地域循環の仕組みを形づくっていく。



HP



株式会社未来企画
代表取締役

福井 大輔 氏

設立:2011年8月 活動拠点:宮城県仙台市



実現したい未来 福祉と地域が循環し多様な人が役割を持つ調和の取れた社会

事業概要 介護や障害福祉、飲食など複数事業を掛け合わせ、人材確保と収益性を補完し持続可能性を高める。福祉複合施設「アンダンチ」のように地域に福祉を開き、地域づくりと雇用創出に貢献する。



HP



株式会社コルシー
代表取締役社長

堀口 航平 氏

設立:2018年1月 活動拠点:新潟県新潟市・群馬県前橋市



実現したい未来 医師不足なく安心して暮らせる東北・新潟

事業概要 専門医の知見をクラウドで地域医療へ届け、医師不足地域でも精度の高い診断体制を整備し、誰もが安心して医療を受けられる環境をつくっていく。



HP

